生協通信
あっぷれす

発行：弘前大学生協本部
〒036-8224　弘前市文京町１番地
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
2026 年 10 月 15 日　第 191 号

１ヶ月に１回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。
弘前大学生活協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.191

Peace Now! Nagasaki 2026

開催日：８月31日（月）～９月２日（水）　参加人数：39名（うち弘前大学から２名）　開催場所：長崎県長崎市

開催目的
1.「平和」に興味関心を持ってもらうきっかけを提供
2.「平和」について全国の仲間と一緒に考え、深め合う
3. 参加後、「より良い生活と平和」の実現に向けて行動しようと思えるようになる

プログラム

１日目　開会式・フィールドワーク（長崎原爆資料館、長崎原爆死没者追悼平和祈念館、平和公園）

２日目　被爆者講話
フィールドワーク（城山小学校、永井隆記念館、浦上天主堂、山王神社、立山防空壕、長崎人権平和資料館など）
企画①　原爆投下時の人々の想い

３日目　企画②　日本の加害の歴史についてGW／企画③　様々な立場での原爆GW
企画④　戦争や核兵器についての知識共有とディベート／企画⑤　私の平和宣言

爆心地公園で被爆した浦上天主堂を見学して実際に触れたことが印象的でした。硬いレンガが爆風でガタガタになっていて、原爆の威力や恐ろしさを実感しました。人権資料館では差別を受けた朝鮮の方や元慰安婦の方の実際の証言や写真を見て、日本が行ってきた眼を背けたくなるような歴史を知り心が痛みました。被害と加害の両面を学び、戦争は絶対に起こしてはならないことだというのを強く再認識できました。

心理支援科学科１年　岡村春花

被爆体験講話の様子　右上が岡村さん

浦上天主堂

私の平和宣言で発表している佐藤さん

永井隆記念館

平和公園

私は、今回の活動で永井隆さんがとても印象に残っています。自身も被爆し、重度の白血病を患いながらも、人命救助や執筆活動から平和や命の尊さを訴え続けるなど、生半可な気持ちでは到底できることではないと感じました。また、この活動では「命」について考える場面が多かったです。国関係なく誰かの命を奪い、奪われるのが当たり前の環境下で暮らし、特に日本は国のために死ぬことが美徳とされるくらい、戦争と死は直結していると感じました。Peace Now！を通して、誰もが被害者・加害者にならない、また簡単に命を失うような世界を二度と作ってはいけないと強く思いました。

人文社会科学部１年　佐藤こはる

★Peace Now！とは…組合員の平和で安全な生活を守るために、大学生協は平和活動に取り組んでいます。
Peace Now！では、原爆が投下された広島・長崎、地上戦が行われた沖縄の３か所それぞれを舞台に、全国の学生が集まり、数日間をかけてフィールドワークや戦争体験者の講話、現在世界で抱える問題の学習を通して、戦争や平和について学び考えます。様々な価値観を持った学生同士が「平和」というテーマで深く話し合い交流します。
弘前大学生協からはPeace Now！Nagasaki 2026へ学生２名が参加しました。

10月1日開催

2026年度 第4回 理事会報告

次回は10月29日（木）予定

議決事項

第１号議案　2027年度新学期方針（学生委員会）

第２号議案　「パートタイマー就業規則」改定

第１・２号議案について、全会一致で可決承認されました。

挨拶をする伊藤さん

協議事項

第３号議案　パソコン活用講座「大学生活応援塾」

- 新入生向けパソコン活用講座の現状と課題を共有しました。ICTアンケートの結果、入学前のパソコン利用率は増加している一方、「操作に自信がない」と回答した学生が多く見られます。また、教職員および学生によるAIの利用状況や向き合い方に関する意見交換を行い、今後の講座内容について活発に検討しました。

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

■2026年度上半期決算

決算の特徴	供給高（組合員の利用合計高）は10億6,020万円（前年同期比99.8%）と前年並みを確保した。購買SHAREAやコンビニCerisierは物価高の影響を大きく受け、前年比で減少している一方、文京食堂Horestは106%と伸長した。人件費は1億9,696万円（同100.1%）で、最低賃金改定によるパート人件費増を正規職員減で吸収した。物件費は1億6,615万円（同95.3%）に抑制し、事業剰余金は1億4,037万円、経常剰余金は9,383万円と超過しているが、投資の抑制による影響が大きい。

（単位千円）

	昨年	予算	実績	予算差	昨年比	予算比
総供給高	1,062,286	1,072,173	1,060,209	−11,964	−0.2%	−1.1%
供給剰余金	241,714	250,774	252,740	1,966	4.6%	0.8%
供給剰余率（%）	22.8%	23.4%	23.8%	−	−	−
受取手数料	196,897	193,010	190,381	−2,629	−3.3%	−1.4%
事業総剰余金	438,611	443,784	443,121	−663	1.0%	−0.1%
人件費	196,875	203,907	196,960	−6,947	0.0%	−3.4%
物件費	174,388	174,423	166,158	−8,265	−4.7%	−4.7%
（事業連合委託費）	23,658	22,758	22,758	0	−3.8%	0.0%
事業剰余金	67,348	65,454	80,003	14,549	18.8%	22.2%
事業外損益	13,465	10,871	13,837	2,966	2.8%	27.3%
経常剰余金	80,813	76,325	93,840	17,515	16.1%	22.9%

職員人事　10月1日付　移籍受入　**伊藤　隼己**（いとう　じゅんき）　現：東北大生協 一般職　→　新入生サポートセンター 一般職

弘前大学広報キャラクター「ひろりん」グッズ SHAREAにて販売中！

弘前大学広報キャラクター「ひろりん」

「ひろりん」は、弘前大学の学生広報スタッフと広報室が共同で考案した広報キャラクターです。本企画は、「ひろりん」を通じて大学に親しみを持っていただくとともに、在学生、卒業生、教職員、地域の皆さまをつなぐ新たなコミュニケーションのきっかけづくりを目指して、弘前大学と弘前大学生活協同組合が連携して実施したコラボレーション企画です。

- **何が当たるかお楽しみ！「弘前大学オリジナルガチャキーホルダー」**
- **ひろりんファンにおすすめの「ひろりんキーホルダー」**
- **さりげなく弘前大学を応援できる「ひろりん×こぎん 紙製ファイル」**

弘大生協では、これらのオリジナルグッズを通じて、学生・教職員・卒業生・地域の皆さまに弘前大学をより身近に感じていただけるよう、今後も大学の魅力発信とコミュニティづくりに取り組んでまいります。

アルバイト研修会

弘前大学生協では、弘前大学の委託をうけアルバイト紹介業務を行っています。（参加費無料）また「アルバイト研修会」も開催しており受講は任意ですが、アルバイトを初めて申し込む前には学生へ受講をお勧めしています。研修の内容はアルバイトをする際の「働く」前の心がまえ、職場での基本のマナー、実際にあった相談事例などです。学生の方も各企業の方も気持ちよく仕事をしていただくための事前学習として行っています。

異文化交流　フィリピンILOILOツアー（英会話講座ACE受講生）

開催日：8月25日（火）～8月31日（月）　参加人数：26名（弘前：13名、福島：13名）

開催目的
1.「オンライン」から『リアル』へ！ 4月・7月にパソコン画面越しに出会った学生に会いに行こう！
2. 環境・貧困・教育等の課題を直接見て・聞く・体感し、現地学生と共に考える !!

プログラム

4月と7月にオンライン異文化交流を行い、フィリピンの学生とオンラインで繋ぎ「ゴミ山の問題」「スラム街での生活」「フィリピンと日本の食文化」について交流をしました。

今回のツアーは、オンライン異文化交流でパソコンの画面越しに見た、フィリピンイロイロ市に実際に行き、目だけでなく、体全体で感じ、ゴミ処理場の訪問も含め、フィリピンの社会問題について触れ、現地の方々と直接交流をし深く学ぶプログラムです。

左）ペーパービーズづくり&フェアトレード
中）ゴミ処理場見学
右）空港での集合写真

DAY5：選択コースに分かれてBrother＆Sisterと行動しよう

テーマ1　コミュニティ体験（調理体験）：調理体験を通して日本の生活との違いを体験

参加者感想

バナナケーキの作り方を教えてもらいました。作ったバナナパンケーキは美味しかったです。私の家のパンケーキより油をたくさん敷いていて驚きましたが、本当に美味しかったです。

日本とフィリピンのトイレの利用方法の違いや、電車があまりなかったこと、日本とフィリピンの道路の交通状況の違いを新鮮に感じました。

テーマ2　医療系ツアー：バランガイ診療所を訪問、医療関係者にインタビュー

参加者感想

フィリピンの医療の現状を自分の目で確かめることができたのはとても貴重な経験だったと思います。プライベートクリニックに行った際、その病院の理学療法士の方とお話しすることができ、仕事をする上で大切にしていること、苦労している点を聞くことができ、このような機会を設けていただいたことが非常にありがたかったです。リハ室も見ることができ、とても参考になりました。

テーマ3　歴史と平和：Angelicum School／バランタン国立墓地へ、歴史を巡り平和について考えるガイドツアー

参加者感想

戦争で命を落とした人たちに敬意と哀悼を示す祈念碑の写真です。無名戦士の墓という題名にあるように、戦争が終わった後、生死も分からずに残されてしまった家族が今でも訪れる場所で、日本人が花やろうそくを持ってここを訪れることもあるそうです。この記念碑にいろんな人が願いを捧げているのを想像すると、フィリピンでの戦争は絶対に教科書の一文で終わらせるべきことではないなと思いました。教師になることができたら子どもたちに経験したことを伝えたいと思います。

学生総合共済からのお知らせ

8月のお支払い状況

病気入院	8件
病気手術	4件
事故入院	2件
事故手術	3件
事故通院	14件
こころの早期対応保障	7件
総計	38件

お支払い金額
2,022,000円

＊G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

たすけあいアンケートより

●スポーツ事故：通院12日　共済金24,000円
体育館で部活動中、ボールを取りそこねて右手人差し指にヒビ。右手をケガしたので、日常生活のほとんどが不便だった。ケガをして、1人で不安だったけれど、相談できたことで安心して生活ができるようになりました!!

●日常生活中のケガ：通院2日　共済金4,000円
冬道で転倒し腰を骨折。移動が大変だった。授業、アルバイトに一週間行けなかった。冬道は急いで歩かない！

おかえりなさいキャンペーン

開催日時：10月5日（月）～7日（水）　昼休み時間帯・6日（火）　18:00～18:20　場所：食堂Horest内

「おかえりなさいキャンペーン」は夏休み中の帰省や旅行で病院にかかっていたときの給付申請忘れを無くすために行っています。

弘大生の90%以上がCO･OP学生総合共済に加入しています。学生が自分で相談や給付申請を行いやすいように学内に相談カウンターがあり、共済マイページからも申請を行うことができます（要登録）。教職員皆さまからも学生へお声がけをお願いします。

【CO･OP学生総合共済　学内相談カウンター】
文京町地区：たびshop　本町地区：FERIO
◎「共済マイページ」に登録すると共済のお手続き・契約内容の確認がスマホやPCからできます！

編集後記

「べこ餅」をご存知でしょうか。実家（北海道）にいた頃小さい時によく母が作ってくれました。青森でみかけたものは色とりどりの花や模様がキレイなものでしたが、家で作っていたのは黒と白の2食で葉っぱの形。先日久しぶりに帰省した時にコンビニで見かけて思わず購入しました。今はコンビニでも売ってるんですね。同じ名前でも違う魚だったり、呪文のような方言だったり実際にその土地に行ってみないと気づけないこともあると思います。学生の皆さんは夏休み、そんな経験たくさんできたでしょうか。（SHIMO）